

○当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限
主投資対象	「しんきん世界好配当利回り株マザーファンド」（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資することがあります。
運用方針	①マザーファンドの受益証券への投資を通じて、日本を除く世界各国の株式に投資することにより、安定した配当収益の獲得と投資信託財産の成長を目標とします。 ②マザーファンドの受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。 ③外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ④株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。 ⑤資金動向および市況動向等に急激な変化が生じたとき等、やむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができないことがあります。
主投資制限	①株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
收益分配方針	年1回の決算日に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益も含みます。）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合は、分配を行わないことがあります。

■運用報告書に関しては、下記にお問い合わせください。

しんきんアセットマネジメント投信株式会社
＜コールセンター＞ ☎ 0120-781812
（土日、休日を除く） 携帯電話からは03-5524-8181
9：00～17：00

本資料は投資信託の運用状況を開示するためのものであり、ファンドの勧誘を目的とするものではありません。

運用報告書(全体版)

しんきん 世界好配当利回り株ファンド (1年決算型)

決算日
(第7期：2025年5月12日)


受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「しんきん世界好配当利回り株ファンド（1年決算型）」は2025年5月12日に第7期の決算を行いました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 しんきんアセットマネジメント投信株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目8番1号

<https://www.skam.co.jp>

目 次

◇しんきん世界好配当利回り株ファンド（1年決算型）	頁
最近5期の運用実績	1
当期中の基準価額と市況等の推移	1
第7期の運用経過等	2
1万口当たりの費用明細	7
売買及び取引の状況	9
株式売買比率	9
利害関係人との取引状況等	9
第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況	9
自社による当ファンドの設定・解約状況	10
組入資産の明細	10
投資信託財産の構成	10
資産、負債、元本及び基準価額の状況	11
損益の状況	11
分配金のお知らせ	11
◇親投資信託の運用報告書	
しんきん世界好配当利回り株マザーファンド	12

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンドとし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行う仕組みです。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			参 考 指 標 ※ 期 騰 落 中 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額 総
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率				
	円			円	ポイント	%	%	百万円
3期(2021年5月10日)	11,688			0	15,022	49.3	97.7	611
4期(2022年5月10日)	13,709			0	16,709	11.2	96.6	830
5期(2023年5月10日)	15,753			0	18,562	11.1	93.5	1,368
6期(2024年5月10日)	19,327			0	26,722	44.0	97.7	2,528
7期(2025年5月12日)	18,794			0	28,793	7.7	97.1	3,150

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

(注4) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

※参考指標はMSCI-KOKUSAI インデックス（除く日本・米ドルベース）を円換算し、2018年11月15日を10,000としてしんきんアセットマネジ
メント投信が算出したものです。なお、当初設定時を10,000として記載しています。（以下同じ。）

※ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性をMSCIは何ら保証するものでは
ありません。

※この情報はMSCIの営業秘密であり、またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段そ
の他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用
等することは禁じられています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		参 考 指 標 ※ 期 騰 落 中 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2024年5月10日	円		%	ポイント	%	%
	19,327		—	26,722	—	97.7
5月末	19,581		1.3	27,181	1.7	97.7
6月末	19,346		0.1	28,447	6.5	97.4
7月末	19,363		0.2	27,018	1.1	96.3
8月末	18,691		△3.3	26,882	0.6	96.2
9月末	19,054		△1.4	26,939	0.8	97.6
10月末	19,438		0.6	28,158	5.4	98.1
11月末	18,762		△2.9	29,110	8.9	98.0
12月末	19,101		△1.2	29,739	11.3	97.5
2025年1月末	19,277		△0.3	30,274	13.3	98.4
2月末	19,333		0.0	29,269	9.5	95.6
3月末	19,706		2.0	27,693	3.6	96.8
4月末	18,394		△4.8	26,597	△ 0.5	98.0
(期 末) 2025年5月12日	18,794		△2.8	28,793	7.7	97.1

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

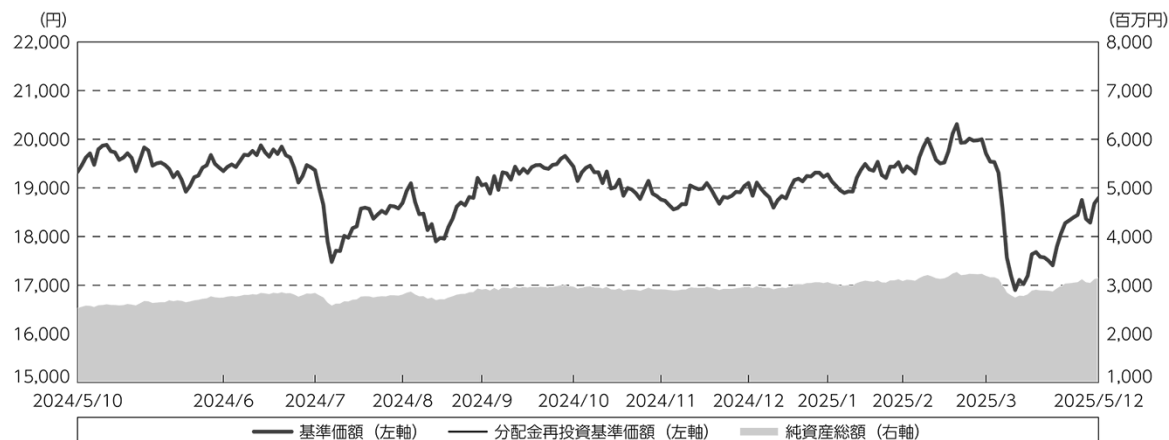
(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

(注4) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

○第7期の運用経過等（2024年5月11日～2025年5月12日）

<当期中の基準価額等の推移>



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金再投資基準価額は、期首(2024年5月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

<基準価額の主な変動要因>

当ファンドは、親投資信託である「しんきん世界好配当利回り株マザーファンド」を通じて、世界の先進国・地域(日本を除く)の株式に投資することにより、安定した配当収益の獲得と投資信託財産の成長を目指して運用を行っています。

当期における基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

<上昇要因>

- ・各種経済指標で米国経済の底堅さが確認されたこと。
- ・米国大統領選挙でトランプ氏が勝利したことを受けて、次期政権の政策が米国の経済成長を促すとの期待が広がったこと。
- ・トランプ政権が対中関税の引下げを検討しているとの報道が好感されたこと。

<下落要因>

- ・フランスやドイツにおける政治的不確実性が高まったこと。
- ・中国の新興企業DeepSeekが低コスト人工知能(AI)を開発したとの報道を受け、同分野における米国の優位性を揺るがす動きが見られたこと。
- ・トランプ政権が発表した相互関税の規模が事前の予想を上回る内容であったこと。

<投資環境>

(2024年5～6月)

グローバル株式市場は上昇しました。

市場別にみると、米国株式市場は上昇しました。米消費者物価指数（CPI）の伸びが鈍化し、米10年債利回りが低下したことが背景にあります。ユーロ圏株式市場は下落しました。フランスのマクロン大統領がフランス国民議会の解散を発表したことを受けて政治的不確実性が高まりました。

(2024年7～9月)

グローバル株式市場は上昇しました。

市場別にみると、米国株式市場は上昇しました。各種経済指標で米国経済の底堅さが確認されたことやパウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長が今後の利下げに前向きな発言をしたことが支えとなりました。ただし、これまで上昇が続いていたセクターが相対的に軟調に推移する等、セクター間ではローテーションの動きが見られました。ユーロ圏株式市場は上昇しました。金利低下によって投資家のセクターに対する見方が変化し、不動産や公益事業、ヘルスケア等、これまでアンダーパフォームしていたセクターが主に上昇しました。このような環境下、エネルギーや情報技術は下落しました。

(2024年10～12月)

グローバル株式市場はまちまちとなりました。

市場別にみると、米国株式市場は上昇しました。米国大統領選挙でトランプ氏が勝利したことを受けて、次期政権の政策が米国の経済成長を促すとの期待が広がりました。ただし、12月には、FRBは2025年内の利下げ見通しについて、インフレ懸念を背景に、市場の織り込みに比べ少ない利下げ回数を示したことが嫌気され、上昇幅を縮小しました。ユーロ圏株式市場は下落しました。景気後退をめぐる懸念がマイナスに影響したほか、フランスやドイツにおける政治的不確実性の高まり、トランプ氏が掲げる関税引上げが貿易に与える影響等が懸念されました。

(2025年1～3月)

グローバル株式市場はまちまちとなりました。

市場別にみると、米国株式市場は下落しました。セクター別では、情報技術や一般消費財・サービスの下落が目立ちました。中国の新興企業DeepSeekが低コスト人工知能（AI）を開発したとの報道を受け、同分野における米国の優位性を揺るがす動きが見られました。また、関税政策が米国経済成長と消費行動に与える影響も懸念されました。ユーロ圏株式市場は上昇しました。セクター別では、銀行銘柄の好調な業績発表を受けて、金融セクターの上昇が目立ちました。

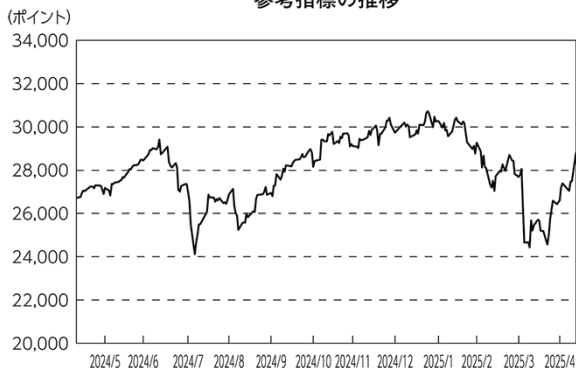
(2025年4～5月)

グローバル株式市場は上昇しました。

市場別に見ると、米国株式市場は、4月上旬にトランプ政権が発表した相互関税の規模が事前予想を上回ったことから投資家心理が悪化し、一時軟調に推移しましたが、その後、対中関税の引下げを検討しているとの報道が好感され、上昇に転じました。

ユーロ圏株式市場も、関税をめぐるトランプ政権の報道により乱高下しつつも、最終的には上昇しました。

参考指標の推移



＜当ファンドのポートフォリオ＞

親投資信託である「しんきん世界好配当利回り株マザーファンド」の受益証券への投資を行い、当期を通じて組入比率が高位となるように調整しました。

●しんきん世界好配当利回り株マザーファンド

設定・解約および個別銘柄の収益見通し、配当方針、株主への利益還元などの要素に加え、株価の割安度合いなどに対する判断結果から、必要に応じて銘柄の加除および入替え等を行った結果、組入銘柄数は期首の44銘柄に対し、期末時点では47銘柄になりました。なお、運用の指図に関する権限は、シュローダー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託しています。

＜業種構成＞

参考指標（MSCI－KOKUSAIインデックス）対比で見た業種別の期中平均組入比率は、次の表のとおりです。

業 種	ポートフォリオ	参 考 指 標	差 異
コミュニケーション・サービス	20.5%	7.9%	+12.6%
金融	17.0%	16.0%	+ 1.1%
生活必需品	15.3%	6.4%	+ 9.0%
ヘルスケア	13.7%	11.5%	+ 2.2%
一般消費財・サービス	11.1%	10.0%	+ 1.1%
素材	6.6%	3.5%	+ 3.1%
資本財・サービス	5.8%	10.2%	△ 4.5%
エネルギー	4.4%	4.2%	+ 0.2%
情報技術	4.0%	25.6%	△21.6%
不動産	1.5%	2.2%	△ 0.6%
公益事業	0.0%	2.7%	△ 2.7%

※比率は株式部分のみを計算。計算にはBloombergを使用。

業種別の期中平均組入比率は、「コミュニケーション・サービス」、「生活必需品」などの業種を参考指標と比較して高位とし、「情報技術」、「資本財・サービス」などの業種を低位としました。

「金融」の組入れが、ポートフォリオ（米ドルベース）の騰落率に対して主なプラス要因になり、「資本財・サービス」の組入れが、主なマイナス要因になりました。

<国別構成>

参考指標（MSCI－KOKUSAIインデックス）対比で見た国別の期中平均組入比率は、次の表のとおりです。

地 域	国 名	ポートフォリオ	参 考 指 標	差 異
北米地域	アメリカ	35.4%	76.5%	△41.0%
	カナダ	0.0%	3.2%	△ 3.2%
欧州地域	イギリス	22.1%	3.9%	+18.2%
	ドイツ	14.4%	2.4%	+11.2%
	フランス	12.0%	3.0%	+ 9.0%
	スイス	4.6%	2.6%	+ 2.0%
	イタリア	4.2%	0.7%	+ 3.4%
	オランダ	3.1%	1.2%	+ 1.9%
	スペイン	2.2%	0.7%	+ 1.5%
	ベルギー	2.1%	0.3%	+ 1.8%
	スウェーデン	0.0%	0.9%	△ 0.9%
	デンマーク	0.0%	0.8%	△ 0.8%
	フィンランド	0.0%	0.3%	△ 0.3%
	ノルウェー	0.0%	0.2%	△ 0.2%
	アイルランド	0.0%	0.1%	△ 0.1%
	イスラエル	0.0%	0.2%	△ 0.2%
	ポルトガル	0.0%	0.0%	△ 0.0%
	オーストリア	0.0%	0.1%	△ 0.1%
アジア・パシフィック地域	シンガポール	0.0%	0.4%	△ 0.4%
	オーストラリア	0.0%	1.9%	△ 1.9%
	香港	0.0%	0.5%	△ 0.5%
	ニュージーランド	0.0%	0.0%	△ 0.0%

※比率は株式部分のみを計算。計算にはBloombergを使用。

国別の期中平均組入比率は、「イギリス」、「ドイツ」などの国を参考指標と比較して高位とし、「アメリカ」、「カナダ」などの国を低位としました。

「フランス」、「イギリス」などの組入れが、ポートフォリオ（米ドルベース）の騰落率に対して主なプラス要因になり、「アメリカ」の組入れが、主なマイナス要因になりました。

＜当ファンドのベンチマークとの差異＞

当ファンドは、世界の先進国・地域（日本を除く）の株式に投資することにより、安定した配当収益の獲得と投資信託財産の成長を目指していますが、特定の指数を上回るまたは連動を目指した運用を行っていないため、ベンチマークはありません。

当期の基準価額の騰落率は△2.8%となり、同期間の参考指標の騰落率＋7.7%を10.5ポイント下回りました。主な要因は、業種別では資本財・サービスでの銘柄選択、国別ではアメリカの銘柄選択がマイナスに寄与したことなどです。

＜分配金＞

当期の分配金については、基準価額の水準、市場動向等の諸々の状況を勘案して見送りとしました。なお、収益分配に充てなかった部分については、信託財産中に留保し運用の基本方針に基づき運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第 7 期
	2024年 5 月11日～ 2025年 5 月12日
当期分配金 (対基準価額比率)	— — %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	8,858

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜今後の運用方針＞

引き続き、運用の基本方針に従い、主として親投資信託である「しんきん世界好配当利回り株マザーファンド」の受益証券への投資を行い、安定した配当収益の獲得と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。

●しんきん世界好配当利回り株マザーファンド

引き続き、経営力に秀で、質の高い、収益見通しのより明瞭な銘柄の発掘に注力し、特に明確な配当方針を持つ企業や、株主への利益還元真剣に取り組む姿勢を明らかにしている企業を選好して投資するとともに、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。

また、株式組入比率は、原則として高位を保つこととし、銘柄の加除および入替え等が必要な場合は随時行っていきます。

なお、運用の指図に関する権限は、シュローダー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 5 月11日～2025年 5 月12日)

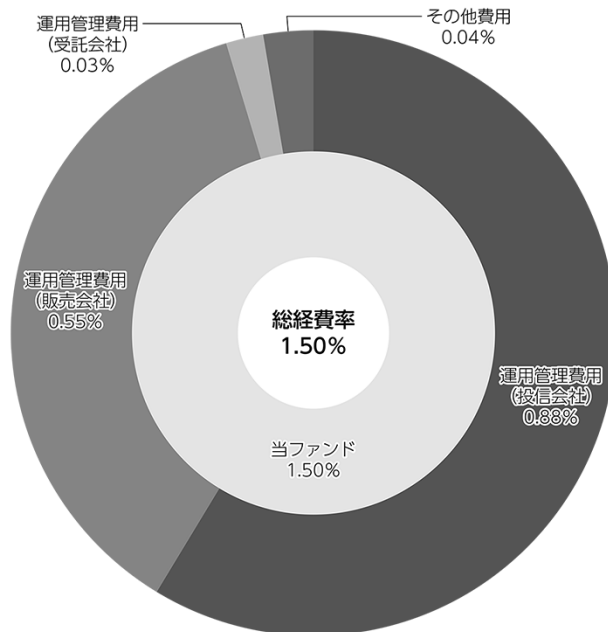
項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 282	% 1.471	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(170)	(0.885)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(106)	(0.553)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.033	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(6)	(0.033)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	11	0.058	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(11)	(0.058)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	8	0.039	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(6)	(0.034)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	307	1.601	
期中の平均基準価額は、19,170円です。			

- (注1) 期中の費用（消費税等の掛かるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。
- (注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.50%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年5月11日～2025年5月12日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
しんきん世界好配当利回り株マザーファンド	千口 149,796	千円 698,000	千口 9,954	千円 47,000

(注) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2024年5月11日～2025年5月12日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	しんきん世界好配当利回り株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	29,627,380千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	30,244,115千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.97

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年5月11日～2025年5月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年5月11日～2025年5月12日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年5月11日～2025年5月12日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年5月12日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
しんきん世界好配当利回り株マザーファンド	534,575	674,418	3,131,120

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2025年5月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
しんきん世界好配当利回り株マザーファンド	3,131,120	98.7
コール・ローン等、その他	41,702	1.3
投資信託財産総額	3,172,822	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) しんきん世界好配当利回り株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（29,641,999千円）の投資信託財産総額（29,936,491千円）に対する比率は99.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。2025年5月12日現在、1ドル＝145.96円、1ユーロ＝163.93円、1ポンド＝193.95円、1スイスフラン＝174.89円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年5月12日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,172,822,444
コール・ローン等	41,701,337
しんさん世界好配当利回り株マザーファンド(評価額)	3,131,120,708
未収利息	399
(B) 負債	22,220,703
未払解約金	51,509
未払信託報酬	22,086,221
その他未払費用	82,973
(C) 純資産総額(A－B)	3,150,601,741
元本	1,676,400,563
次期繰越損益金	1,474,201,178
(D) 受益権総口数	1,676,400,563口
1万口当たり基準価額(C／D)	18,794円

(注1) 当ファンドの期首元本額は1,308,061,641円、期中追加設定元本額は695,327,863円、期中一部解約元本額は326,988,941円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1.8794円です。

○損益の状況 (2024年5月11日～2025年5月12日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	47,030
受取利息	47,030
(B) 有価証券売買損益	△ 32,581,659
売買益	6,872,765
売買損	△ 39,454,424
(C) 信託報酬等	△ 42,744,328
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 75,278,957
(E) 前期繰越損益金	407,084,168
(F) 追加信託差損益金	1,142,395,967
(配当等相当額)	(1,005,607,569)
(売買損益相当額)	(136,788,398)
(G) 計(D＋E＋F)	1,474,201,178
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	1,474,201,178
追加信託差損益金	1,142,395,967
(配当等相当額)	(1,007,480,872)
(売買損益相当額)	(134,915,095)
分配準備積立金	477,589,081
繰越損益金	△ 145,783,870

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(70,504,913円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,007,480,872円)および分配準備積立金(407,084,168円)より分配対象収益は1,485,069,953円(10,000口当たり8,858円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注5) 信託財産の運用指図に係る権限の一部を委託するために要した費用として、マザーファンドの純資産総額のうち当ファンドに帰属する部分に対して、年1万分の50の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

<約款変更のお知らせ>

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。(2025年4月1日実施)

運用報告書

親投資信託

しんきん世界好配当利回り株マザーファンド

第20期

(決算日：2025年5月12日)

しんきん世界好配当利回り株マザーファンドの第20期に係る運用状況をご報告申し上げます。

○当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	①日本を除く世界各国の配当利回りの高い企業の株式へ分散投資を行うことにより、安定した配当収益の獲得と投資信託財産の成長を目標とします。 ②運用指図に関する権限は、シュローダー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託します。 ③株式の銘柄選定にあたっては、銘柄毎の配当利回り・増配期待・流動性に着目しつつ、企業のファンダメンタル分析も勘案して行います。 ④外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ⑤株式の組入比率は、原則として高位を保ちます。 ⑥資金動向および市況動向等に急激な変化が生じたとき等やむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができないことがあります。
主要投資対象	日本を除く世界各国の株式を主要投資対象とします。
投 資 制 限	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ③新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合には、取得時において投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ④同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額10%以下とします。 ⑤同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合には、取得時において投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ⑥同一銘柄の転換社債、ならびに新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（以下会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいます。）への投資は、取得時において投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ⑦投資信託証券への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	参 考 指 標 ※		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		期 騰 落 率	期 騰 落 率				
	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
16期(2021年5月10日)	27,302	63.3	35,185	49.3	98.1	—	25,898
17期(2022年5月10日)	32,490	19.0	39,136	11.2	96.9	—	23,763
18期(2023年5月10日)	37,853	16.5	43,478	11.1	93.5	—	27,298
19期(2024年5月10日)	47,086	24.4	62,590	44.0	98.2	—	30,671
20期(2025年5月12日)	46,427	△ 1.4	67,441	7.7	97.7	—	29,836

(注) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	参 考 指 標 ※		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2024年5月10日	円 47,086	% —	ポイント 62,590	% —	% 98.2	% —
5月末	47,746	1.4	63,666	1.7	98.1	—
6月末	47,221	0.3	66,630	6.5	97.7	—
7月末	47,322	0.5	63,284	1.1	96.7	—
8月末	45,726	△2.9	62,965	0.6	96.5	—
9月末	46,672	△0.9	63,098	0.8	97.7	—
10月末	47,670	1.2	65,953	5.4	97.9	—
11月末	46,051	△2.2	68,183	8.9	98.7	—
12月末	46,944	△0.3	69,656	11.3	98.0	—
2025年1月末	47,436	0.7	70,910	13.3	99.1	—
2月末	47,626	1.1	68,556	9.5	95.8	—
3月末	48,605	3.2	64,863	3.6	97.0	—
4月末	45,412	△3.6	62,297	△ 0.5	98.0	—
(期 末) 2025年5月12日	46,427	△1.4	67,441	7.7	97.7	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

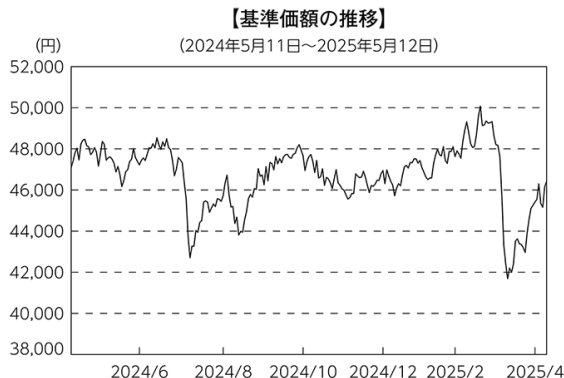
※参考指標はMSCI-KOKUSAI インデックス（除く日本・米ドルベース）を円換算し、2005年11月14日を10,000としてしんきんアセットマネジメント投信が算出したものです。（以下同じ。）

※ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。

※この情報はMSCIの営業秘密であり、またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

○第20期の運用経過等（2024年 5 月11日～2025年 5 月12日）

＜当期中の基準価額等の推移＞



当ファンドは、世界の先進国・地域（日本を除く）の株式に投資することにより、安定した配当収益の獲得と投資信託財産の成長を目指して運用を行っています。

当期における基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

＜上昇要因＞

- ・各種経済指標で米国経済の底堅さが確認されたこと。
- ・米国大統領選挙でトランプ氏が勝利したことを受けて、次期政権の政策が米国の経済成長を促すとの期待が広がったこと。
- ・トランプ政権が対中関税の引下げを検討しているとの報道が好感されたこと。

＜下落要因＞

- ・フランスやドイツにおける政治的不確実性が高まったこと。
- ・中国の新興企業DeepSeekが低コスト人工知能（A I）を開発したとの報道を受け、同分野における米国の優位性を揺るがす動きが見られたこと。
- ・トランプ政権が発表した相互関税の規模が事前の予想を上回る内容であったこと。

＜投資環境＞

(2024年 5 ～ 6 月)

グローバル株式市場は上昇しました。

市場別にみると、米国株式市場は上昇しました。米消費者物価指数（C P I）の伸びが鈍化し、米10年債利回りが低下したことなどが背景にあります。ユーロ圏株式市場は下落しました。フランスのマクロン大統領がフランス国民議会の解散を発表したことを受けて政治的不確実性が高まりました。

(2024年 7 ～ 9 月)

グローバル株式市場は上昇しました。

市場別にみると、米国株式市場は上昇しました。各種経済指標で米国経済の底堅さが確認されたことやパウエル米連邦準備制度理事会（F R B）議長が今後の利下げに前向きな発言をしたことが支えとなりました。た

だし、これまで上昇が続いていたセクターが相対的に軟調に推移する等、セクター間ではローテーションの動きが見られました。ユーロ圏株式市場は上昇しました。金利低下によって投資家のセクターに対する見方が変化し、不動産や公益事業、ヘルスケア等、これまでアンダーパフォームしていたセクターが主に上昇しました。このような環境下、エネルギーや情報技術は下落しました。

(2024年10～12月)

グローバル株式市場はまちまちとなりました。

市場別にみると、米国株式市場は上昇しました。米国大統領選挙でトランプ氏が勝利したことを受けて、次期政権の政策が米国の経済成長を促すとの期待が広がりました。ただし、12月には、F R Bは2025年内の利下げ見通しについて、インフレ懸念を背景に、市場の織り込みに比べ少ない利下げ回数を示したことが嫌気され、上昇幅を縮小しました。ユーロ圏株式市場は下落しました。景気後退をめぐる懸念がマイナスに影響したほか、フランスやドイツにおける政治的不確実性の高まり、トランプ氏が掲げる関税引上げが貿易に与える影響等が懸念されました。

(2025年 1 ～ 3 月)

グローバル株式市場はまちまちとなりました。

市場別にみると、米国株式市場は下落しました。セクター別では、情報技術や一般消費財・サービスの下落が目立ちました。中国の新興企業DeepSeekが低コスト人工知能（A I）を開発したとの報道を受け、同分野における米国の優位性を揺るがす動きが見られました。また、関税政策が米国経済成長と消費行動に与える影響も懸念されました。ユーロ圏株式市場は上昇しました。セクター別では、銀行銘柄の好調な業績発表を受けて、金融セクターの上昇が目立ちました。

(2025年 4 ～ 5 月)

グローバル株式市場は上昇しました。

市場別に見ると、米国株式市場は、4月上旬にトランプ政権が発表した相互関税の規模が事前予想を上回ったことから投資家心理が悪化し、一時軟調に推移しましたが、その後、対中関税の引下げを検討しているとの報道が好感され、上昇に転じました。

ユーロ圏株式市場も、関税をめぐるトランプ政権の報道により乱高下しつつも、最終的には上昇しました。

＜当ファンドのポートフォリオ＞

設定・解約および個別銘柄の収益見通し、配当方針、株主への利益還元などの要素に加え、株価の割安度合いなどに対する判断結果から、必要に応じて銘柄の加除および入替え等を行った結果、組入銘柄数は期首の44銘柄に対し、期末時点では47銘柄になりました。

なお、運用の指図に関する権限は、シュローダー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託しています。

（業種構成）

参考指標（MSCI－KOKUSAIインデックス）対比で見た業種別の期中平均組入比率は、次の表のとおりです。

業 種	ポ ー ト フ ォ リ オ	参 考 指 標	差 異
コミュニケーション・サービス	20.5%	7.9%	+12.6%
金融	17.0%	16.0%	+ 1.1%
生活必需品	15.3%	6.4%	+ 9.0%
ヘルスケア	13.7%	11.5%	+ 2.2%
一般消費財・サービス	11.1%	10.0%	+ 1.1%
素材	6.6%	3.5%	+ 3.1%
資本財・サービス	5.8%	10.2%	△ 4.5%
エネルギー	4.4%	4.2%	+ 0.2%
情報技術	4.0%	25.6%	△21.6%
不動産	1.5%	2.2%	△ 0.6%
公益事業	0.0%	2.7%	△ 2.7%

※比率は株式部分のみを計算。計算にはBloombergを使用。

業種別の期中平均組入比率は、「コミュニケーション・サービス」、「生活必需品」などの業種を参考指標と比較して高位とし、「情報技術」、「資本財・サービス」などの業種を低位としました。

「金融」の組入れが、ポートフォリオ（米ドルベース）の騰落率に対して主なプラス要因になり、「資本財・サービス」の組入れが、主なマイナス要因になりました。

(国別構成)

参考指標 (MSCI-KOKUSAIインデックス) 対比で見た国別の期中平均組入比率は、次の表のとおりです。

地 域	国 名	ポートフォリオ	参 考 指 標	差 異
北米地域	アメリカ	35.4%	76.5%	△41.0%
	カナダ	0.0%	3.2%	△ 3.2%
欧州地域	イギリス	22.1%	3.9%	+18.2%
	ドイツ	14.4%	2.4%	+11.2%
	フランス	12.0%	3.0%	+ 9.0%
	スイス	4.6%	2.6%	+ 2.0%
	イタリア	4.2%	0.7%	+ 3.4%
	オランダ	3.1%	1.2%	+ 1.9%
	スペイン	2.2%	0.7%	+ 1.5%
	ベルギー	2.1%	0.3%	+ 1.8%
	スウェーデン	0.0%	0.9%	△ 0.9%
	デンマーク	0.0%	0.8%	△ 0.8%
	フィンランド	0.0%	0.3%	△ 0.3%
	ノルウェー	0.0%	0.2%	△ 0.2%
	アイルランド	0.0%	0.1%	△ 0.1%
	イスラエル	0.0%	0.2%	△ 0.2%
	ポルトガル	0.0%	0.0%	△ 0.0%
	オーストリア	0.0%	0.1%	△ 0.1%
アジア・パシフィック地域	シンガポール	0.0%	0.4%	△ 0.4%
	オーストラリア	0.0%	1.9%	△ 1.9%
	香港	0.0%	0.5%	△ 0.5%
	ニュージーランド	0.0%	0.0%	△ 0.0%

※比率は株式部分のみを計算。計算にはBloombergを使用。

国別の期中平均組入比率は、「イギリス」、「ドイツ」などの国を参考指標と比較して高位とし、「アメリカ」、「カナダ」などの国を低位としました。

「フランス」、「イギリス」などの組入れが、ポートフォリオ (米ドルベース) の騰落率に対して主なプラス要因になり、「アメリカ」の組入れが、主なマイナス要因になりました。

＜当ファンドのベンチマークとの差異＞

当ファンドは、世界の先進国・地域 (日本を除く) の株式に投資することにより、安定した配当収益の獲得と投資信託財産の成長を目指していますが、特定の指数を上回るまたは連動を目指した運用を行っていないため、ベンチマークはありません。

当期の基準価額の騰落率は△1.4%となり、同期間の参考指標の騰落率+7.7%を9.1ポイント下回りました。主な要因は、業種別では資本財・サービスでの銘柄選択、国別ではアメリカの銘柄選択がマイナスに寄与したことなどです。

＜今後の運用方針＞

引き続き、経営力に秀で、質の高い、収益見通しのより明瞭な銘柄の発掘に注力し、特に明確な配当方針を持つ企業や、株主への利益還元に真剣に取り組む姿勢を明らかにしている企業を選好して投資するとともに、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。

また、株式組入比率は、原則として高位を保つこととし、銘柄の加除および入替え等が必要な場合は随時行っていきます。

なお、運用の指図に関する権限は、シュローダー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託します。

○ 1 万口当たりの費用明細 (2024年 5 月11日～2025年 5 月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 15 (15)	% 0.032 (0.032)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	28 (28)	0.060 (0.060)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	16 (16) (0)	0.034 (0.034) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の 送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	59	0.126	
期中の平均基準価額は、47,035円です。			

(注 1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。
(注 2) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第 3 位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2024年5月11日～2025年5月12日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 14,185	千ドル 50,775	百株 7,176	千ドル 33,615
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	2,826	7,545	8,336	7,639
	イタリア	2,177	1,707	15,034	6,197
	フランス	6,133	15,678	6,711	10,466
	オランダ	467	1,331	3,707	6,936
	スペイン	1,199	1,467	216	256
	ベルギー	81	357	1,141	5,930
	イギリス	80,474	千ポンド 11,978	59,102	千ポンド 14,349
	スイス	780	千スイスフラン 3,666	381	千スイスフラン 3,955

(注1) 金額は受渡代金。
(注2) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2024年5月11日～2025年5月12日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	29,627,380千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	30,244,115千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.97

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注2) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年 5 月11日～2025年 5 月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年 5 月12日現在)

外国株式

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千ドル	千円	
APTIV PLC		—	764	4,737	691,546	自動車・自動車部品
BEST BUY CO INC		501	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO		857	812	3,772	550,672	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CITIGROUP INC		703	—	—	—	銀行
EBAY INC		836	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
HALLIBURTON COMPANY		—	1,542	3,140	458,436	エネルギー
HEWLETT PACKARD ENTERPRISE		—	2,628	4,439	648,034	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HP INC		1,372	1,154	3,055	445,968	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
INTL BUSINESS MACHINES CORP		153	—	—	—	ソフトウェア・サービス
INTEL CORP		676	1,506	3,226	470,973	半導体・半導体製造装置
KRAFT HEINZ CO/THE		—	1,608	4,515	659,091	食品・飲料・タバコ
LEAR CORP		—	469	4,254	621,048	自動車・自動車部品
LYONDELLBASELL INDU-CL A		—	752	4,284	625,306	素材
MANPOWER INC		632	787	3,258	475,642	商業・専門サービス
MOHAWK INDUSTRIES INC		—	276	2,943	429,681	耐久消費財・アパレル
MARCUS & MILLICHAP INC		785	838	2,499	364,897	不動産管理・開発
PFIZER INC		1,633	2,667	5,943	867,552	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
STANLEY BLACK & DECKER INC		589	488	3,064	447,230	資本財
MOLSON COORS BEVERAGE CO		793	1,020	5,574	813,606	食品・飲料・タバコ
VIATRIS INC		2,469	1,772	1,554	226,867	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VERIZON COMMUNICATIONS INC		1,555	1,337	5,833	851,520	電気通信サービス
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC		1,888	1,708	1,916	279,758	生活必需品流通・小売り
WILEY (JOHN) & SONS-CLASS A		672	796	3,513	512,888	メディア・娯楽
WESTERN UNION CO		2,891	3,086	3,012	439,667	金融サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	19,011	26,020	74,543	10,880,391	
	銘 柄 数 < 比 率 >	17	20	—	<36.5%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
BASF SE		1,053	972	4,204	689,294	素材
BAYER AG		1,205	1,426	3,429	562,216	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CONTINENTAL AG		946	1,010	7,341	1,203,538	自動車・自動車部品
HENKEL AG & CO KGAA VOR-PREF		815	633	4,375	717,222	家庭用品・パーソナル用品
PUMA SE		—	874	1,974	323,733	耐久消費財・アパレル
RTL GROUP S.A.		1,178	1,257	4,006	656,802	メディア・娯楽
Schaeffler AG Preference NPV		6,712	—	—	—	自動車・自動車部品

しんきん世界好配当利回り株マザーファンド ー第 20 期ー

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
VOLKSWAGEN AG		—	226	2,263	371,091	自動車・自動車部品
小 計	株 数 ・ 金 額	11,912	6,402	27,596	4,523,899	
	銘柄 数 < 比 率 >	6	7	—	<15.2%>	
(ユーロ…イタリア)						
ENI SPA		2,355	3,025	3,932	644,673	エネルギー
INTESA SANPAOLOA		13,526	—	—	—	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	15,882	3,025	3,932	644,673	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	<2.2%>	
(ユーロ…フランス)						
BNP PARIBAS		—	457	3,547	581,488	銀行
CARREFOUR SA		—	2,821	3,893	638,185	生活必需品流通・小売り
AXA SA		1,605	713	2,974	487,669	保険
SOCIETE GENERALE		—	1,112	5,208	853,846	銀行
KERING		—	198	3,534	579,391	耐久消費財・アパレル
ORANGE		4,584	—	—	—	電気通信サービス
SANOFI		410	438	4,071	667,482	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SES		4,144	4,423	2,148	352,259	メディア・娯楽
小 計	株 数 ・ 金 額	10,744	10,165	25,378	4,160,323	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	7	—	<13.9%>	
(ユーロ…オランダ)						
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE NV		1,314	1,243	4,583	751,311	生活必需品流通・小売り
ING GROEP NV		3,168	—	—	—	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	4,483	1,243	4,583	751,311	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	<2.5%>	
(ユーロ…スペイン)						
REPSOL SA		2,670	3,653	4,116	674,746	エネルギー
小 計	株 数 ・ 金 額	2,670	3,653	4,116	674,746	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.3%>	
(ユーロ…ベルギー)						
AGEAS		1,060	—	—	—	保険
小 計	株 数 ・ 金 額	1,060	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>	
ユ ー ロ 計		46,753	24,490	65,606	10,754,954	
		銘柄 数 < 比 率 >	16	17	—	<36.0%>
(イギリス)				千ポンド		
ANGLO AMERICAN PLC		1,699	1,813	3,715	720,642	素材
BT GROUP PLC		32,618	26,377	4,358	845,414	電気通信サービス
GSK PLC		2,132	3,390	4,670	905,749	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ITV PLC		60,256	54,655	4,244	823,124	メディア・娯楽
NATWEST GROUP PLC		16,880	6,682	3,283	636,884	銀行
STANDARD CHARTERED PLC		5,083	3,900	4,164	807,627	銀行
TESCO PLC		10,788	—	—	—	生活必需品流通・小売り
VODAFONE GROUP PLC		—	50,829	3,576	693,630	電気通信サービス
WPP PLC		4,769	7,949	4,711	913,713	メディア・娯楽
小 計	株 数 ・ 金 額	134,227	155,599	32,723	6,346,786	
	銘柄 数 < 比 率 >	8	8	—	<21.3%>	
(スイス)				千スイスフラン		
ADECCO GROUP AG-REG		510	1,134	2,637	461,188	商業・専門サービス
SWISS RE AG		296	—	—	—	保険

しんきん世界好配当利回り株マザーファンド ー第 20 期ー

銘		柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(スイス)			百株	百株	千スイスフラン	千円	
SWATCH GROUP AG			217	289	4,034	705,598	耐久消費財・アパレル
小 計	株 数	・ 金 額	1,025	1,423	6,671	1,166,787	
	銘 柄 数 < 比 率 >		3	2	—	<3.9%>	
合 計	株 数	・ 金 額	201,018	207,534	—	29,148,920	
	銘 柄 数 < 比 率 >		44	47	—	<97.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。
(注4) ー印は組み入れなし。

○投資信託財産の構成 (2025年 5 月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 29,148,920	% 97.4
コール・ローン等、その他	787,571	2.6
投資信託財産総額	29,936,491	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。
(注2) 当期末における外貨建純資産 (29,641,999千円) の投資信託財産総額 (29,936,491千円) に対する比率は99.0%です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。2025年 5 月12日現在、1 ドル＝145.96 円、1 ユーロ＝163.93円、1 ボンド＝193.95円、1 スイスフラン＝174.89円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年5月12日現在)

項 目	当 期 末 円
(A) 資産	29,936,491,437
コール・ローン等	721,084,613
株式(評価額)	29,148,920,152
未収配当金	66,483,849
未収利息	2,823
(B) 負債	100,000,000
未払解約金	100,000,000
(C) 純資産総額(A－B)	29,836,491,437
元本	6,426,573,491
次期繰越損益金	23,409,917,946
(D) 受益権総口数	6,426,573,491口
1万口当たり基準価額(C／D)	46,427円

(注1) 当親投資信託の期首元本額は6,513,821,832円、期中追加設定元本額は958,236,343円、期中一部解約元本額は1,045,484,684円です。

(注2) 当親投資信託を投資対象とする投資信託の当期末元本額
しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型) 4,590,167,173円
しんきん世界好配当利回り株ファンド(1年決算型) 674,418,056円
しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型) 653,130,206円
しんきんグローバル6資産ファンド(1年決算型) 225,432,885円
しんきん世界アロケーションファンド(積極型) 166,833,486円
しんきん世界アロケーションファンド 116,591,685円

(注3) 1口当たり純資産額は4,6427円です。

○損益の状況 (2024年5月11日～2025年5月12日)

項 目	当 期 円
(A) 配当等収益	1,192,353,543
受取配当金	1,190,476,180
受取利息	559,426
その他収益金	1,317,937
(B) 有価証券売買損益	△ 1,642,829,673
売買益	3,727,093,985
売買損	△ 5,369,923,658
(C) 保管費用等	△ 10,505,662
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 460,981,792
(E) 前期繰越損益金	24,157,251,146
(F) 追加信託差損益金	3,546,763,657
(G) 解約差損益金	△ 3,833,115,065
(H) 計(D+E+F+G)	23,409,917,946
次期繰越損益金(H)	23,409,917,946

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<約款変更のお知らせ>

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。(2025年4月1日実施)